

キッズサイエンス

お札は磁石にくっつきたい!?

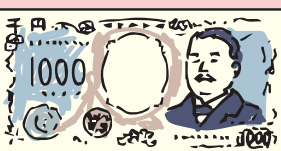
ネオジム磁石でお札を動かせるか確かめてみよう。

実験は必ず大人と一緒に行ってください。

熊澤 めぐみ
(香蘭女学校)

準備するもの

ネオジム磁石 3 個



お札(1000円札など)

爪楊枝

セロハンテープ

ペットボトル

<注意> ネオジム磁石は非常に強力に引き合います。

① 指をはさまないように注意すること。

磁石と磁石の間に指がはさまると怪我につながることがあります。

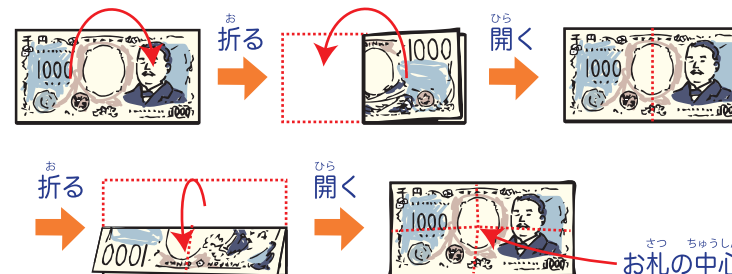
② キャッシュカード、時計、スマートフォンなどを磁石に近づけないこと。
磁気データが壊れたり消えたりする恐れがあります。

実験方法

ペットボトルの口部分に、爪楊枝の先端を上にしてセロハンテープでとめる

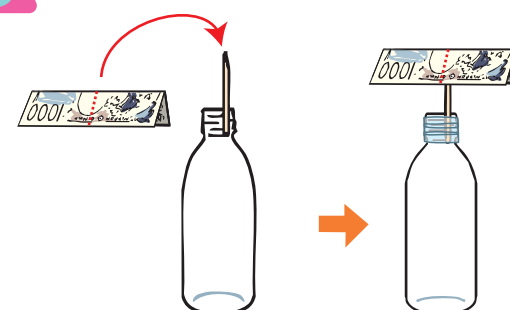
セロハンテープでとめる

お札に折り目をつける

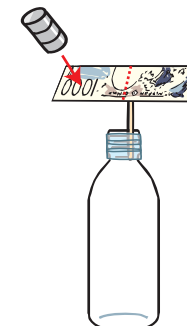


お札の中心

お札の中心を爪楊枝の先にのせ、
やじろべえのようにする



磁石をお札に近づける



あっ！
動いた！

実験の解説

日本のお札は磁石にくっつく性質があります。これはお札の印刷に使用するインクの中に、わずかに磁気を含んだインクが使われているからです。お札のどの部分が引き寄せられやすいのか、近づける場所を変えて実験してみてください。ネオジム磁石は 100 円ショップなどで購入可能です。磁石の数を増やしたりして、お札の動きの違いを確認してみましょう。



デザイン・イラスト ビューンワークス